

令和7年度かりゆし講座（4講座全7回）第3回は「パーソナルカラー講座」です。

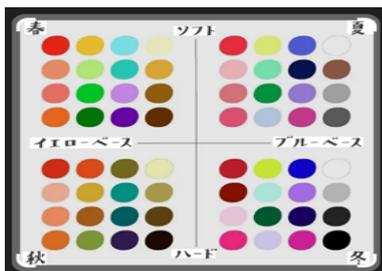
講師は上江田茉里乃さんです、上江田さんはアパレル、ジュエリー販売の経験をもとにパーソナルスタイリストとしてご活躍されています。

「パーソナルカラー」という言葉はよく耳にしますが、内容についてはあまりわからない、でも「パーソナルカラー」については興味があるという受講生が多数いました。講師曰く「パーソナルカラー」を知ることは自分に「似合う色」、「苦手な色」を知りそれを上手に使いこなしてファッションを楽しむ。また、「似合う色」を身に着けることで表情も明るく、健康的にみせることが出来る。そうすると相手に誠実さや、清潔感を感じさせることが出来ます。第一印象が良くなると自分自身の魅力を向上させるパワーにもなります。

お話を聞くと「早く知りたい自分の色！」となりますね。講座後半は受講生の「パーソナルカラー」を調べます。「パーソナルカラー」は基本4タイプに区別され、イエローベースの春と秋、ブルーベースの夏と冬の4つに分けられます。調べ方はまず、ゴールドとシルバーの布の上に手のひら、甲を添えて手の色が「ピンク系」か「黄色・オレンジ系」を判断します。「ピンク系」だとブルーベース、「黄色・オレンジ系」はイエローベースになります。



上江田 茉里乃さん



ベースがわかると、次は実際に布を当て肌や瞳、髪の色がより美しく映える色を、上江田さんが診断し個人々に「パーソナルカラー」を教えてくださいました。同じ色でも明るく柔らかいソフトと深みがありくっきりとしたハードに区別されます。イエローベースでもソフトだと春のような暖かく明るい色、ハードだと秋のような温かみのあるシックな色、ブルーベースソフトは夏のような涼やかで柔らかい色、ブルーベースハードは冬のようなはっきりとしたシャープな色が似あうとのこと。パーソナルカラーは一生変わらないそうです。



診断後、「この色は着たことがない」「この色は似合わないと思っていた」「今度この色も挑戦してみます」といった感想がありました。「パーソナルカラー」を上手に取り入れ日々のファッションを楽しんでもらいたいです。

